

# まちの目記帳



## 大保拓真くんが人権作文で審査員賞

12/18

第27回全国中学校人権作文コンテスト札幌地方大会（札幌法務局など主催）小樽地区大会で美国中学校の大保拓真くん（3年）の作文が審査員賞を受賞し、同校で町人権擁護委員の成田康正さんから表彰状が伝達されました。

小樽市及び北後志町村から208人の応募の中から、「障がい者との向き合い」と題し、作文には人権が軽視されている今の社会問題や一人ひとりに個性があるように障害も一つの個性として見ることの必要性などについて記していました。また大保くんは「もっと人権について理解を深めてもらえると嬉しい。」と話していました。



## 大抽選会で今年始めの運だめし！

1/3

美国商店連盟ポイント会（播磨修一会長）の年始大抽選会が総合文化センターで催されました。

これは、同会に加盟する町内の商店や飲食店など10店が行っているもので、加盟店での買い物や飲食金額に加算されるポイントカードの累積ポイント（満点カード）で抽選することができ、抽選会場には景品の1000円の現金つかみどりが20本、1000円商品券60本などの景品を引き当てようと、会場には長蛇の列ができるなど大変な盛況ぶりでした。



## サンタさんありがとう

12/25

美国商店連盟ポイント会（播磨修一会長）は、びくに保育所とみなと保育所児40人にクリスマスプレゼントを手渡しました。

同会が「子どもたちが喜んでくれるような楽しいイベントを」と今年初めて行ったもので、播磨会長自らが扮したサンタクロースが登場すると、保育所内には大きな歓声が上がりました。サンタさんからお菓子の入ったプレゼントが一人ひとりに手渡されると、元気に受け取る子や恐る恐る受け取る子など反応はさまざまながらも、どの子も「ありがとう」と受け取っていました。

播磨会長は「今後も町の活性化に向け楽しいイベントを企画していきたい。」と話していました。

